



2009年-10年度に向けて3月より各クラブ会長・幹事10クラブ20名にて6月までにグループ協議会を3回開催いたしました。

各クラブ活発なご意見を頂き、まずインターシティミーティングを各クラブの大事な資金を出し開催するかに議論が集中しました。

貴重な時間と資金を使い、何かを残せるのか、全員参加方に出来るのか、米国では国が広くクラブとの交流の為、年1回インターシティミーティングが必要としているとの等々、しかし東京でも他のクラブがどんな活動をしているかあまり知るロータリアンは数少ない事を知ったのです。そこで山の手西グループの原田ガバナー補佐に相談し、山の手西グループ、山の手東グループ、合同インターシティミーティング、20クラブで青山ダイヤモンドホール(東京都港区青山3-6-8)にて11月9日開催を決定いたしました。

企画案として、I.M.会場内に20クラブのブースを作り各クラブで行っている奉仕プロジェクトの発表など……  
例えば…

- ・東京青山RCでは介護犬のデモンストレーション。
- ・東京恵比寿RCでは国際大会での展示、ネパールプロジェクト。
- ・東京杉並RCでは、ロータリーハイウエーの実現に向けた報告。
- ・東京城西RCでは、インターンシップ・ジュニア支援事業の紹介。 等

各クラブよりブースを作って貰うことで全員参加方に成ると思われる。

第二案として植樹とチャリティーオークション

鎮守の森について講演でお話をされる久邇ガバナーの想いと東京オリンピック開催を東京都知事の想いも乗せ、桜を100本街路地にと考えています。出来るだけ各クラブに負担を掛けないようにオークションも一案と考え思案しています。

第三案はロータリアンの関心の高い講演者を探す事です。

このような貴重な案を立てさせて頂き、山の手西グループの原田ガバナー補佐、京谷グループ幹事、山の手東グループ古屋グループ幹事で実行委員長を東京城西RCより片倉 翼会員にお願いし各クラブより委員を選任し、今期のガバナー補佐として最も大事なインターシティミーティングを成功に導きたいと考えております。

ぜひ他クラブよりいっそうのご支援とご鞭撻を頂きますよう宜しくお願い致します。



ロータリーが過去一世紀、発展、成熟してきた今100年に一度と言う未曾有の大不況に見舞われ、世界全体が大恐慌に陥っている渦中の中で2009-10年度のスタートがいたします。

この不景気に際しロータリーどころではないと思う会員も多くいらっしゃると思います。またご自分の会社内で社員に気兼ねしながら、ロータリークラブの会合に出席される方も多くいらっしゃると思います。従いまして本年度はロータリーの理想だけを追求するだけでなく現実的な対応を各自がして行かなければ会員の維持等を含め、継続的なクラブ奉仕の活動が出来ないと考える次第です。

RIのジョン・ケニー会長は本年度RIテーマとして“水、飢餓と保険、識字率向上”を踏襲しています。久邇ガバナーはこれらのテーマの内、RIが今一番大事な“環境問題”として水の大事さを取り上げようとしていることから植樹、植林に力を入れようとしています。例えば我が東京の多摩川ですら水源から流れ、東京湾に注ぐ水が20%もなく、其の殆どが人工水である事を考えても自然環境を守る方法として樹木を増やす必要があり、そのためにも植樹は大事な事だと考えられます。すでに幾つかのクラブでは植樹を奉仕事業として取り上げていますが、更に今年度は植樹をロータリーらしい奉仕事業として山の手西グループから発信、発展させていきたいと思っております。以上のような大不況の状況下、山の手西グループ10クラブの会員基盤、財務基盤の検証をさせていただいた場合、失礼ながらしっかりとしたクラブ運営管理をされているクラブは残念ながら数クラブではないでしょうか。

私は今年度ガバナー補佐として本年度の最重要課題として取り上げるテーマを、「クラブ財政に負担を掛けない運営」を皆様と共に構築していく覚悟で御座います。

その具体的な方法論としては山の手グループそれぞれ主催するI.M.を東西合同開催の提唱をさせていただきました。合同開催にする事によりスケールメリットを生かす事ができ、生み出された余剰金を登録費用の軽減に当てたりすることが出来ます。またポリオ0運動の寄付金負担をI.M.開催時オークション等にて捻出し、各クラブに還付させていただきたいと考えている次第です。

ロータリークラブの運営に起きましてもロータリーを囲む変化に現実的な対応をしていかなければ生き残れないではないかと考えています。ぜひ皆様の素晴らしいアイデア等ご意見をお聞かせくだされば幸いです。

山の手グループの団結と親睦をはかり地域社会への奉仕活動を更に推し進め皆様のお力を頂きながら共に1年間歩んで行きたいと考えています。

